



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9405 URL <https://corp.asahi.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山本 晋也
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理局長 (氏名) 熊田 容子 (TEL) 06(6458)5321
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	66,872	1.4	1,098	—	1,302	—	1,234	—
2024年3月期第3四半期	65,934	2.2	△211	—	38	△98.2	△143	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 934百万円(268.9%) 2024年3月期第3四半期 253百万円(△74.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	29.57	—
2024年3月期第3四半期	△3.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	123,577	75,176	59.5
2024年3月期	123,225	76,153	59.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 73,514百万円 2024年3月期 73,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 12.00
2025年3月期	—	6.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	91,000	0.6	2,200	164.2	2,300	218.1	1,500	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社Eim、株式会社トイジウム、除外 1社 (社名) 株式会社ディー・エル・イー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	41,833,000株	2024年3月期	41,833,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	90,278株	2024年3月期	58,521株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	41,745,425株	2024年3月期3Q	41,757,436株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)の日本経済は、雇用や所得環境の改善に伴い、緩やかに回復を続けました。しかしながら、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢や海外景気の下振れリスク等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送・コンテンツ事業においてスポット収入の増加などにより増収となったほか、ライフスタイル事業においても増収となりました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は668億7千2百万円となり、前年同期に比べて9億3千7百万円(1.4%)の増収となりました。

費用面では売上原価が456億5千7百万円で、前年同期に比べて7億4千4百万円(△1.6%)減少しました。販売費及び一般管理費は201億1千6百万円となり、3億7千2百万円(1.9%)増加しました。この結果、営業利益は10億9千8百万円となり、13億9百万円の増益、経常利益は13億2百万円で12億6千4百万円の増益となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益8億5千4百万円等を計上したほか、特別損失に子会社清算損1億2千万円を計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は20億5千9百万円で19億6千6百万円の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は12億3千4百万円となり、13億7千8百万円の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

[放送・コンテンツ事業]

放送・コンテンツ事業の売上高は566億9千6百万円となり、前年同期に比べ3億6千2百万円(0.6%)の増収となりました。主力のテレビスポット収入等の増加に加え、アニメ関連や配信等のコンテンツ関連の収入が増加しました。営業費用は、テレビ番組制作やコンテンツ制作にかかる費用の減少等により1.2%減少しました。この結果、営業利益は12億1千7百万円となり、前年同期に比べて12億5千8百万円の増益となりました。

[ライフスタイル事業]

ライフスタイル事業の売上高は101億7千5百万円となり、前年同期に比べ5億7千4百万円(6.0%)の増収となりました。前期に落ち込んだテレビ通販収入が回復したほか、連結子会社の新規取得等により増収となりました。増収に伴い、営業費用は4.7%増加しました。この結果、営業利益は2億5千6百万円となり、前年同期に比べて8千7百万円(51.5%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて3億5千1百万円増加し、1,235億7千7百万円となりました。現金及び預金や投資有価証券が減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産、建物及び構築物、土地が増加したこと等によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて13億2千8百万円増加し、484億円となりました。長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて9億7千6百万円減少し、751億7千6百万円となりました。

た。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した一方で、非支配株主持分が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は想定の範囲内で推移しているため、通期連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表予想のとおりとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,353	21,769
受取手形、売掛金及び契約資産	14,088	16,810
有価証券	1,200	2,199
棚卸資産	1,988	1,677
未収還付法人税等	277	82
その他	3,676	3,261
貸倒引当金	△191	△2
流動資産合計	45,393	45,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,115	17,801
土地	15,941	16,771
その他（純額）	8,702	8,132
有形固定資産合計	41,759	42,704
無形固定資産		
ソフトウェア	1,631	1,509
ソフトウェア仮勘定	3	65
のれん	532	831
その他	124	144
無形固定資産合計	2,292	2,551
投資その他の資産		
投資有価証券	19,293	18,077
退職給付に係る資産	2,651	2,902
その他	11,933	11,533
貸倒引当金	△115	△25
投資その他の資産合計	33,763	32,487
固定資産合計	77,815	77,743
繰延資産		
社債発行費	16	36
繰延資産合計	16	36
資産合計	123,225	123,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	172	67
1年内返済予定の長期借入金	484	509
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払金	8,631	9,376
未払法人税等	356	47
引当金	50	952
その他	7,970	6,696
流動負債合計	22,665	17,651
固定負債		
長期借入金	3,415	4,786
社債	5,000	10,000
退職給付に係る負債	6,789	6,936
資産除去債務	1,473	1,438
その他	7,727	7,587
固定負債合計	24,406	30,748
負債合計	47,072	48,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	6,000	6,026
利益剰余金	53,764	54,497
自己株式	△36	△57
株主資本合計	65,028	65,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,623	3,687
為替換算調整勘定	△83	—
退職給付に係る調整累計額	4,453	4,060
その他の包括利益累計額合計	7,994	7,748
新株予約権	8	—
非支配株主持分	3,121	1,662
純資産合計	76,153	75,176
負債純資産合計	123,225	123,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	65,934	66,872
売上原価	46,401	45,657
売上総利益	19,532	21,214
販売費及び一般管理費	19,744	20,116
営業利益又は営業損失(△)	△211	1,098
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	218	235
補助金収入	57	13
その他	99	160
営業外収益合計	379	414
営業外費用		
支払利息	27	60
持分法による投資損失	43	77
固定資産処分損	21	26
貸倒引当金繰入額	—	4
その他	38	40
営業外費用合計	129	210
経常利益	38	1,302
特別利益		
投資有価証券売却益	54	854
債務免除益	—	22
特別利益合計	54	877
特別損失		
子会社清算損	—	120
特別損失合計	—	120
税金等調整前四半期純利益	93	2,059
法人税等	351	877
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△258	1,181
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△115	△52
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△143	1,234

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△258	1,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	473	165
為替換算調整勘定	1	83
退職給付に係る調整額	37	△392
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△102
その他の包括利益合計	512	△247
四半期包括利益	253	934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313	988
非支配株主に係る四半期包括利益	△60	△53

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,333	9,600	65,934	—	65,934
セグメント間の 内部売上高又は振替高	383	160	544	△544	—
計	56,717	9,760	66,478	△544	65,934
セグメント利益又は損失 (△)	△41	169	128	△339	△211

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△544百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△339百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△338百万円であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,696	10,175	66,872	—	66,872
セグメント間の 内部売上高又は振替高	574	127	702	△702	—
計	57,271	10,303	67,574	△702	66,872
セグメント利益	1,217	256	1,474	△376	1,098

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△702百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益の調整額△376百万円は、セグメント間取引消去3百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△379百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,710百万円	2,642百万円
のれんの償却額	90百万円	87百万円